

水まわりって、大切だから

**Takara standard**

タカラスタンダードの新しい取り組みや注力事業などをお届けするニュースレター

## 梅雨を乗り切る収納術

### 湿気やカビが気になる水回りでは「浮かせる収納」が効果的！



各地方が例年よりも早く梅雨入りし始めており、今年の梅雨は長引くと予想されています。梅雨の時期に気になるのが水回りの湿気やカビ。お風呂場や洗面所などで使う日用品は、できるだけ清潔を保ちたいところですが、そこでお勧めなのが、水分が乾きやすくカビもつきにくい「浮かせる収納」です。

タカラスタンダードの浴室や洗面化粧台の壁にホーロークリーンパネルお選びいただくと、マグネットがつくので、タカラスタンダードが販売している「どこでもラック」や、さまざまなマグネット収納用品を活用して「浮かせる収納」を実現することができます。

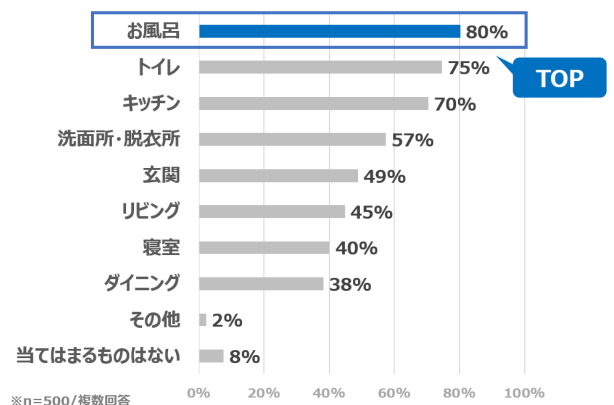
#### ■浴室は「何も置かずにカビ対策」

タカラスタンダードが20～50代の既婚女性500名を対象に実施したアンケートでは、「家で掃除が面倒・大変だと感じる場所」を聞いたところ、「お風呂」と回答した人が最も多く(80%)、多くの方がお風呂の掃除を面倒・大変だと感じていることがわかりました。「浮かせる収納」をうまく活用すれば湿気やカビ対策に繋がり、日々のお風呂掃除の手間が軽減されます。

#### <ポイント>

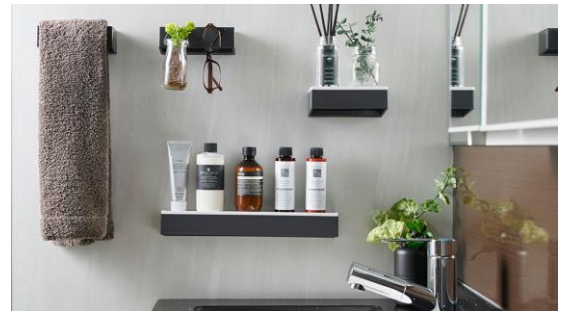
- ・浴室のカビ対策は物を置かず浮かせることで乾燥させ水分をためない
- ・掃除道具や椅子も壁にかけることで水を切ることができ便利
- ・シャンプーやトリートメントなどのボトルも浮かせて底のぬめりを防ぐ

#### 家の中で掃除が面倒・大変だと感じる場所



## ■洗面化粧台は「浮かせて掃除しやすく」

毎日使う洗面所は、タオルや歯ブラシなど、意外とこまごましたものが多く、いまひとつすっきり片付かないという方も多いのでは。家族と暮らしていると、それぞれに使うアイテム数も多いので、それだけ洗面所の周りは散らかってしまいがちです。しかし、たくさんの物を置いていると、掃除のたびに退かす手間も生じます。洗面化粧台でも「浮かせる収納」を活用して掃除の負担を減らすことができます。



### <ポイント>

- ・物が多い洗面化粧台は、置いてあると掃除も面倒  
浮かせる収納だとどかす手間がなくなり掃除が簡単に
- ・家族のものを、それぞれの使いやすい位置に収納する

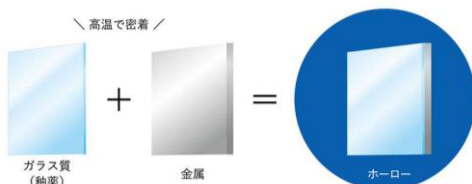
## ■「tower」シリーズが実現するスタイリッシュな「浮かせる収納」



タカラスタンドの公式 HP では、シンプルでスタイリッシュなデザインと使いやすさが人気の山崎実業の代表シリーズ「tower」とコラボレーションし、マグネットを使った自由自在な収納をご紹介します。

入れる・おく・つるす・はさむ・たてるなどさまざまな整理術を発信。マグネット収納を利用した浮かせる収納や道具がピタッと収まっているところを視覚的に分かりやすく伝えることで、すぐに実践していただける提案を行っています。

## ■タカラスタンドの「高品位ホーロー」はカビにも強い



ホーローは、金属とガラス質が結合した夢の素材。金属の強さとガラスの美しさなど、それぞれの長所を最大限に生かしたものです。大きな特徴は汚れや湿気、熱に強いことです。表面がガラス質なので染みやカビ、傷みや腐食が無く、ずっと長持ち。水回りには最適な素材です。

さらに、水回り製品は扉や本体部が木製の場合、消毒液の使用は表面材の劣化、変色、はがれ等の発生が懸念されますが、ホーローは表面がガラス質で出来ているため、消毒液を使っても染み込んで劣化することがなく、拭き掃除で清潔な状態を保つことができます。

### <タカラスタンドとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。  
[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）1,921億円（2020年度） / 従業員数（連結）6,278名]